

令和7年度

下鳥羽だより 7月号

令和7年7月 発行 京都市立下鳥羽小学校 校長 北村 晃



<学校教育目標>

学びをくらしに

活かす子どもの育成

～学び合い、高め合う

集団作りを通して～



今年の近畿地方は、6月27日に梅雨明けが発表され、1951年の統計開始以来、最も早い梅雨明けとなりました。梅雨期間はわずか18日間と、過去2番目の短さで、すでに厳しい暑さが続いています。そんな中でも、子どもたちは日々の学校生活に前向きに取り組み、1学期の締めくくりに向けてがんばっています。保護者の皆様や地域の皆様の温かな支えに、心より感謝申し上げます。

さて、7月といえば京都の夏の風物詩「祇園祭」が始まります。千年以上の歴史をもつこの祭りは、疫病退散を願って始まったとされ、地域の人々の思いや伝統が今も受け継がれています。山鉦の美しさや、町のにぎわいの中には、京都ならではの文化と誇りが息づいています。子どもたちにとっても、こうした地域の伝統に触れることは、学びの一つとなる貴重な機会です。

また、まもなく子どもたちが楽しみにしている夏休みを迎えます。夏休みは生活リズムが乱れやすくなる時期でもあります。ご家庭におかれましても、規則正しい生活習慣の維持や、体調管理、外出時の安全確保などにご配慮いただき、健康で安心して過ごせる夏となるようご協力をお願いいたします。



1学期の様子

《学校納入金のお知らせ》 振替日：7月10日(木)

	給食費	学年費	積立金	合計
ひまわり	個別	個別	個別	個別
1年	4,700 円	1,570 円	0 円	6,270 円
2年	4,700 円	1,760 円	0 円	6,460 円
3年	4,700 円	900 円	0 円	5,600 円
4年	4,700 円	1,730 円	1,000 円	7,430 円
5年	4,700 円	1,116 円	3,500 円	9,316 円
6年	4,700 円	3,500 円	0 円	8,200 円

口座残高の確認、口座への入金は前日までをお願いします。

熱中症に 注意しましょう

適切な対策で熱中症を予防しましょう！

- ・こまめな水分補給を心がけましょう。
- ・外に出るときには帽子をかぶりましょう。
- ・十分な食事と睡眠を取りましょう。
- ・無理せず日陰で休みましょう。

ご家庭でもお声掛けをお願いします。

令和7年度		7月 行事予定			
月日	曜	行事・活動	保健関係	PTA・地域	部活
7/1	火	代休日【5年】読み聞かせ【2・3年】 ③④じゃがいもパーティー【3年】			
7/2	水	非行防止教室【1・2年】	フッ化物洗口		なし
7/3	木	非行防止教室【3・4年】			
7/4	金	非行防止教室【5・6年】			
7/5	土				
7/6	日				
7/7	月	⑥委員会【5・6年】			
7/8	火	読み聞かせ【1年】			
7/9	水	代表委員会	フッ化物洗口		なし
7/10	木	学校安全日			
7/11	金	③④出前授業（日新電機）【4年】			
7/12	土				
7/13	日				
7/14	月	4校時授業（13:10下校）個人懇談会			
7/15	火	4校時授業（13:10下校）個人懇談会 読み聞かせ【5・6年】			
7/16	水	4校時授業（13:10下校）個人懇談会 ①②鐘馗さん作り【6年】	フッ化物洗口		なし
7/17	木	4校時授業（13:10下校）個人懇談会			
7/18	金	1学期終業式（13:20下校）給食終了			
7/19	土	夏季休業開始		少年補導ダイキャンプ	
7/20	日				
7/21	月	《海の日》			
7/22	火	授業予備日			
7/23	水	授業予備日 京キッズ会議			
7/24	木				
7/25	金				
7/26	土			納涼祭	
7/27	日				
7/28	月	水泳記録会（6年希望者）			
7/29	火	全市部活動交流会（相撲）			
7/30	水				
7/31	木				



の主な行事予定

【8月】

6日（水）～17日（日）

学校閉鎖日

26日（火） 2学期始業式

給食開始（13:20下校）

【9月】

1日（月） ⑥委員会活動【6年】

5日（金） ⑤授業参観⑥懇談会

11日（木） 避難訓練

5校時授業

（6-2のみ6校時）

17日（水） 社会見学【5年】

（Panasonic）

19日（金） 慰霊祭

22日（月） ⑥クラブ活動【4・5・6年】

26日（金） 5校時授業

29日（月） 社会見学【4年】

（さすてな京都）

■虐待通告の義務について■

児童福祉法第25条では、児童虐待を受けたと思われる児童を発見した場合、すべての国民に通告の義務が課されています。

学校においても、児童の安全を最優先に考え、虐待が疑われる場合には速やかに児童相談所等へ通告します。児童の安全・安心のため、学校・家庭・地域全ての目で児童たちを見守っていきたいと思います。

